株式会社マスオカ

2022 年度　環境経営レポート

（対象期間:　2022 年10月1日～ 2023 年9月30日）

エコアクション21
認証番号 0012838

作成日：　2023年10月10日

目　　次

項　　目	ページ
あいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	6
許可内容	6・7
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	8
主な環境負荷の実績	9
環境経営目標及びその実績	9
環境経営計画の取組結果とその評価	9・10・11
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟等の有無	12
緊急事態対応訓練	12
代表者による全体の評価と見直し・指示	13
これまでの環境活動の紹介	13

口ごあいさつ

地域の環境美化に貢献して早50年が経ちました。これまで営んで来れたのも偏に弊社をご利用下さいました、得意先様と弊社に関わる皆様方のおかげだと感謝しております。廃棄物処理を営む会社として、エコアクション21に取組むことによって地域環境の改善・保護に尽力し、地球環境にも目を向けてまいりたいと思っております。又、その取り組みによって弊社のブランド力を強化し、さらなる発展を目指したいと考えております。

環境経営方針

＜環境経営理念＞

1966年から営んできた廃棄物処理業を通じ、地球温暖化問題への取り組みや、地域の環境活動に対し、自主的・積極的に取り組んでまいります。また、安全運転を第一とし、お客様に安心してお任せ頂ける廃棄物処理業者をめざし、収集効率の高い業務を行い、リサイクル活動の推進はもちろんの事、最新の情報をお客様に提供し、最善の環境対策を考え実行し、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

＜環境保全への行動指針＞

１．　環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

２．　事業所や車両の省エネに努め、CO_2削減を図ります。

３．　自社の廃棄物の削減や受託廃棄物の再資源化に努めます。

４．　適正な利用により水使用量の削減に努めます。

５．　リサイクル活動を推進し顧客満足度の向上を図る。

６．　地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

７．　廃棄物収集運搬業の付加価値を高め、誇りが持てる会社にしていく。

８．　一般客向けの事業拡大を行う。

制定日：　2018年8月2日

代表取締役社長　　桝岡　　隆

□組織の概要

更新日： 2023年10月10日

（1）名称及び代表者名

株式会社マスオカ
代表取締役社長　桝岡　隆

（2）所在地

本　　社　　兵庫県神戸市長田区六番町2丁目１－２７
積替え・保管施設 兵庫県神戸市長田区苅藻通7丁目１

（3）環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者	統括部長	大野　宏	TEL：080-3524-8669
担当者	営業課長	谷山　勲	TEL：080-3529-1208

（4）事業内容

一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬

（5）事業の規模

法人設立　　1993年12月8日
資本金　　1000 万円
売上高　　28,583 万円

	本社	車両置き場	積替え保管	合計
従業員	16 名	無人	2 名	18 名
延べ床面積	430 ㎡	88 ㎡	314 ㎡	832 ㎡

受託した産業廃棄物の処理量

収集運搬量（一般廃棄物）	4,241 t
収集運搬量（産業廃棄物）	2,126 t

車両台数

車種	台数	備　　考
パッカー車	6 台	6t車3台　4t車1台　3t車2台
フックロール車	5 台	4t車4台　2t車1台　4t用コンテナ60台　2t用コンテナ3台
アルミバン車・軽車両	4 台	2tアルミバン車1台　軽ダンプ車1台　軽ワゴン車1台　軽トラック車１台
重機類	3 台	フォークリフト2台　ユンボ1台
合計	18 台	

積み替え保管施設

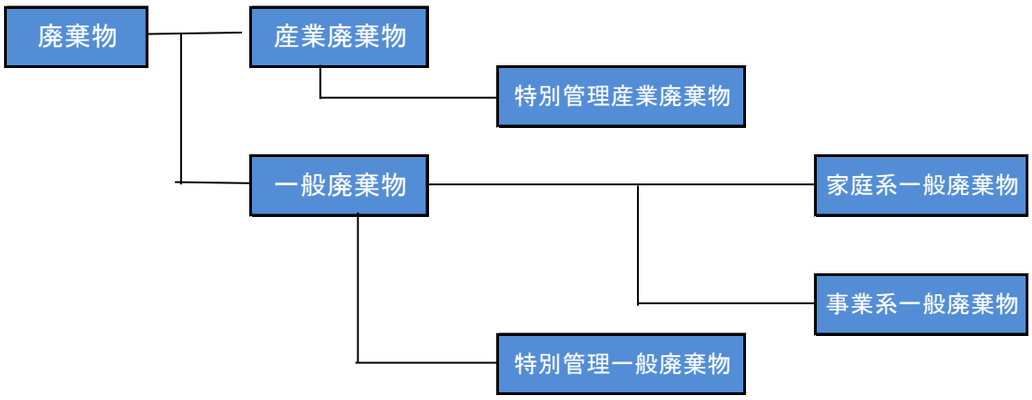
名称	保管面積	保管上限	備考
一般廃棄物積替え保管	2.3 ㎡	2.5 ㎥	
産業廃棄物積替え保管	8.86 ㎡	34.3 ㎥	
	㎡	m	

□認証・登録の対象組織・活動

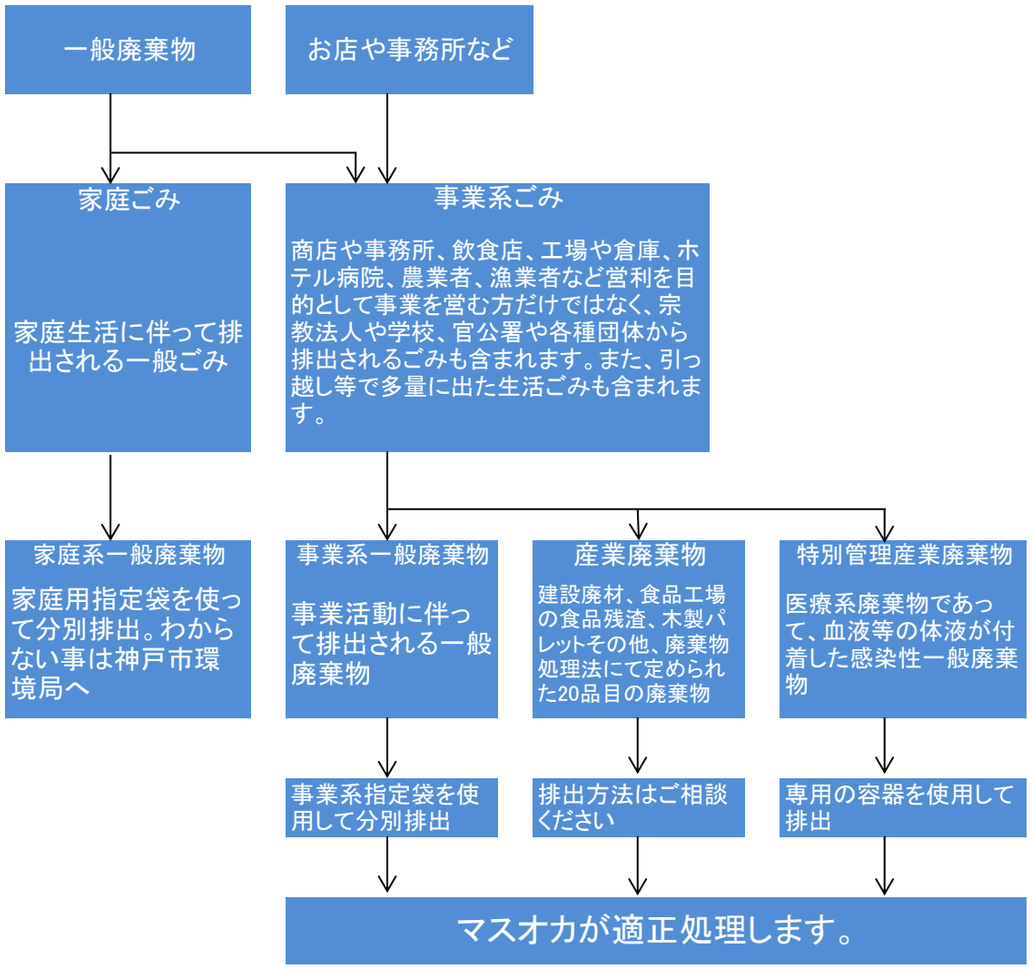
登録組織名：　株式会社マスオカ
対象事業所：　本社
　　積替え・保管施設

対象外：　なし
活動：　一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬

【廃棄物の分類】



【廃棄物処理の流れ】



□事業の紹介

収集運搬.

一般廃棄物収集.

事業系一般廃棄物の収集はもちろんのこと、家庭で不要になった粗大ゴミや引越しの際に出た廃棄物も処理しております。

産業廃棄物処理.

工場や倉庫で多量に出た廃棄物の処理を品目によって処理方法を検討し、お客様のニーズにあった廃棄を行っております。

医療系廃棄物処理.

大型病院から個人病院まで、医療行為によって発生した廃棄物を専用ケースに入れていただき、処理を行っております。

段ボール･古紙回収理.

リサイクルの第一歩と言っても良い、紙の再資源化回収です。循環型社会の構築には欠かせないものだと思って処理を行っております。

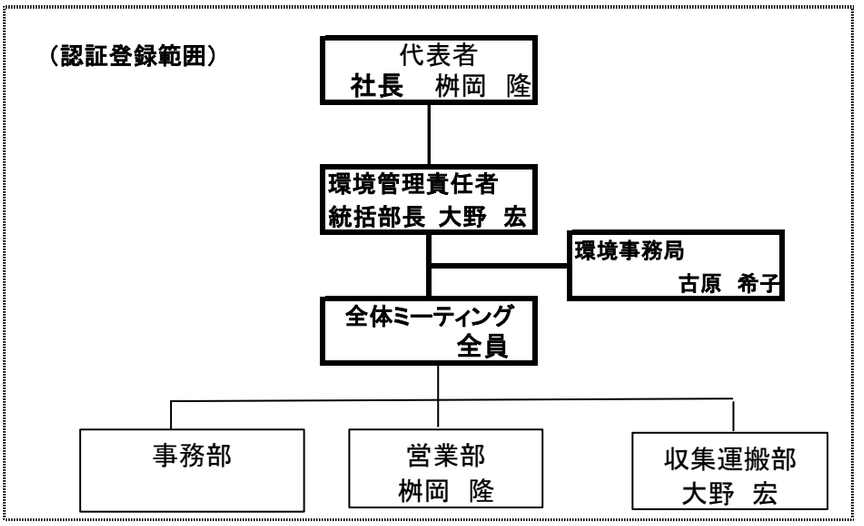
許可内容

許可種類	許可品目	許可番号	許可年月日	有効期限
神戸市一般廃棄物収集運搬処理業（積替え・保管を含む）	可燃・粗大(不燃)・資源	第12号	2021/10/1	2023/9/30
神戸市産業廃棄物収集運搬業（積替え・保管を含まない）	汚泥	第6910015489号	2020/1/27	2025/1/26
	廃油			
	廃酸			
	廃アルカリ			
	繊維くず			
	動植物性残渣			
	ゴムくず			
	がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く）			
神戸市産業廃棄物収集運搬業（積替え・保管を含む）	廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を除く）			
	紙くず			
	木くず			
	金属くず			
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を除く）			
兵庫県産業廃棄物収集運搬業	燃え殻	第02805015489号	2019/3/3	2024/3/2
	汚泥			
	廃油			
	廃酸			
	廃アルカリ			
	廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を除く）			
	紙くず			
	木くず			
	繊維くず			
	動植物性残渣			
	ゴムくず			
	金属くず			
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を除く）			
	がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く）			
	水銀使用製品産業廃棄物を含む			
兵庫県特別管理産業廃棄物収集運搬業	感染性産業廃棄物	第02855015489号	2021/6/13	2026/6/12

古物営業	事務機器類 機械工具類 道具類 書籍	第631151300008号		
金属商	金属くず	第1151600006号		
大阪府産業廃棄物収集運搬業	汚泥 廃油 廃プラスチック類 紙くず 木くず 繊維くず 動物性残渣 金属くず ガラスくず がれき類 石綿含有産業廃棄物を含む	第02700015489号	2021/9/26	2026/9/25

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日： 2023年10月10日



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任
	・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備
	・環境管理責任者を任命
	・環境経営方針の策定・見直し
	・環境経営目標・環境経営計画書を承認
	・代表者による全体の評価と見直し、指示
	・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理
	・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
	・環境経営目標・環境経営計画書を確認
	・環境活動の取組結果を代表者へ報告
	・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、全体ミーティングの事務局
	・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施
	・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成
	・環境活動の実績集計
	・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理
	・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
全体ミーティング	・環境経営計画の審議
	・環境活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知
	・自部門の従業員に対する教育訓練の実施
	・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施
	・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成
	・試行・訓練を実施、記録の作成
	・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項　目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO_2	244,755	256,289	240,964
受託一般廃棄物量	トン	4,935	4,796	4,185
受託産業廃棄物量	トン	2,467	2,532	2,126
廃棄物排出量	kg	661	674	596
一般廃棄物排出量	kg	661	674	596
産業廃棄物排出量	kg	0	0	0
水使用量	m^3	737	610	530

※二酸化炭素排出係数　　0.389　kg-CO2/kWh　㈱ハルエネの2015年実績に基づく調整後排出係数

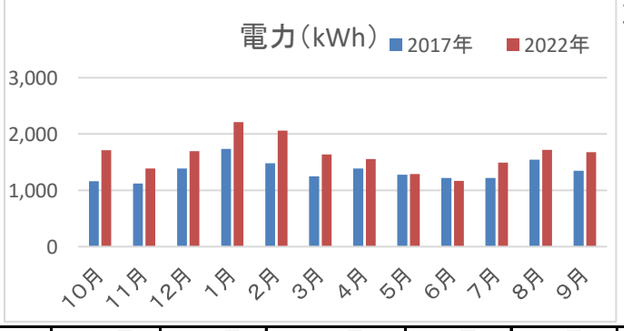
□環境経営目標及びその実績

項目＼年度		基準値	2022年		評価	2023年	2024年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	16,128	15,805	7,630		15,644	15,483
	基準年度比	2017年	98%	47%	×	97%	96%
都市ガスによる二酸化炭素削減	kg-CO2	534	524	447		513	508
	基準年度比	2017年	98%	84%		96%	95%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	218,953	214,574	232,880		212,384	210,195
	基準年度比	2017年	98%	106%	×	97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	235,615	230,903	240,958		228,541	226,185
一般廃棄物の削減	kg	220	216	239		213	211
	基準年度比	2017年	98%	108%	×	97%	96%
水道水の削減	m^3	734	719	530		712	705
	基準年度比	2017年	98%	72%	○	97%	96%
リサイクル品の販売金額の向上	%（金額率）		品目調査			目標設定	目標設定
環境に配慮した収集運搬	行動目標（次項による）						

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標：○達成　×未達成

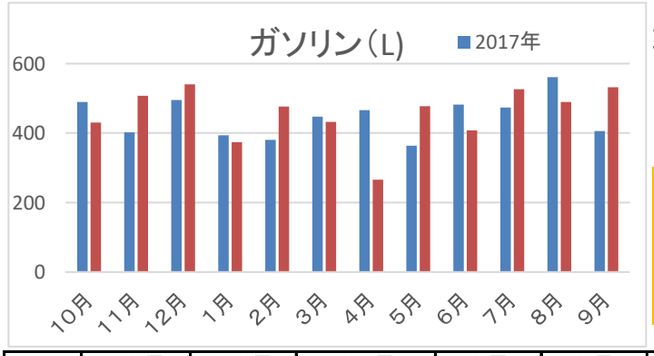
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	5月に事務所の蛍光灯（40W）20本のうち16本をLEDに交換しました。主に使用するところをこの度交換しましたが、残りの場所も順次交換する方向で検討しています。これによって格段の電気使用量の削減とはいかないものの、少しでも削減できるよう行動していきます。
・空調温度の適正化（冷房28℃　暖房20℃）	○	
・不要照明の消灯	○	
・クールビズの実施	○	
・節電啓発表示の設置	○	



取組紹介欄

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2017年	1,160	1,121	1,389	1,737	1,482	1,251	1,386	1,277	1,222	1,222	1,545	1,349
2022年	1,714	1,389	1,693	2,212	2,060	1,640	1,558	1,292	1,170	1,492	1,718	1,677

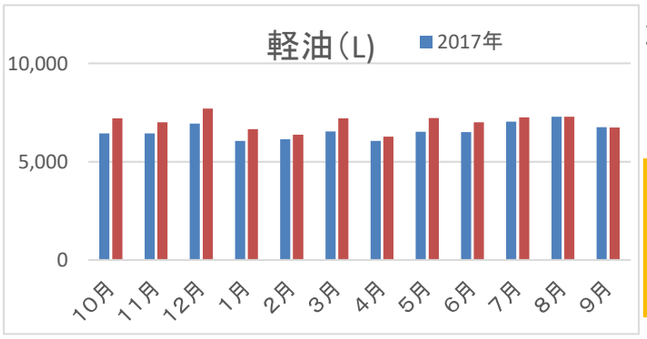
自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	車両の購入金額が高くなるのは、様々な安全装備が装着されるのが影響されています。その影響で車両重量も重くなっていき燃費の向上が上手くいってないのが現実かと思いますエコドライブを心がけているので交通事故は減少しています。これもエコドライブの推進の一つだともいますので、これからも続けていきたいと思っています。
・エコドライブの推進	○	
・効率的なルートで配送	○	
・再収集の削減	○	



取組紹介欄

エコドライブのすすめ10の確認

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2017年	490	402	495	394	380	448	466	364	482	473	561	406
2022年	430	508	540	374	476	432	266	477	408	527	489	532

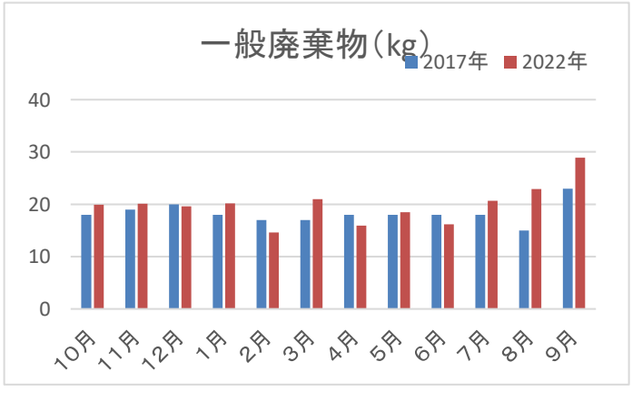


取組紹介欄

エコドライブのすすめ10の確認

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2017年	6,431	6,431	6,938	6,062	6,133	6,539	6,061	6,515	6,512	7,036	7,277	6,755
2022年	7,195	6,998	7,704	6,648	6,376	7,209	6,266	7,227	7,003	7,259	7,285	6,740

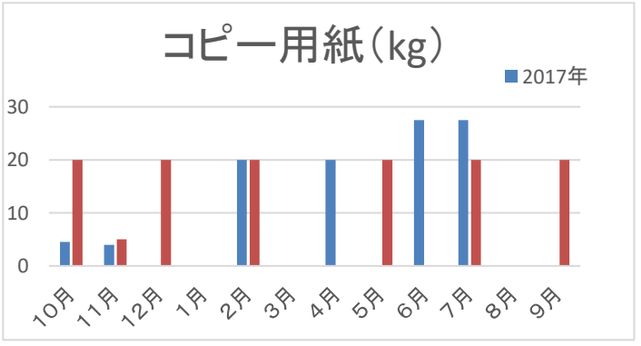
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	途中まで良かったのですが気のゆるみからか全体量が増加となってしまったので、再度気を引き締めて減量を心がけてまいります。
・分別の徹底	○	



取組紹介欄

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2017年	18	19	20	18	17	17	18	18	18	18	15	23
2022年	20	20	20	20	15	21	16	19	16	21	23	29

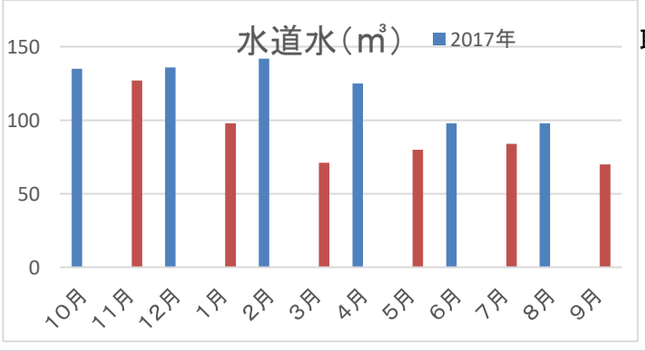
コピー用紙の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	今期は社内のデータ整理を行った結果、使用量が大幅に増えてしまったようですが、来期は減少するように心がけてまいります。
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	
・素材別ボックスの設置	○	



取組紹介欄

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2017年	5	4	0	0	20	0	20	0	28	28	0	0
2022年	20	5	20	0	20	0	0	20	0	20	0	20

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	努力の結果が出ましたので、来期もこの調子で頑張ってまいります。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・洗車手順書の作成	○	



取組紹介欄

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2017年	135	0	136	0	142	0	125	0	98	0	98	0
2022年	0	127	0	98	0	71	0	80	0	84	0	70

環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・作業開始前の車両点検	○	車両は会社の広告塔ですので、それを認識して今後も車両の外観を綺麗に保てるように指導してまいります。
・エコドライブの推進（燃料使用量は別項目	○	
・積み残しの削減	○	
・車両の清掃	○	

取組紹介欄

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。　2021/10/1

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業
大阪府条例(流入車規制)	収集運搬車
消防法(危険物)	指定可燃物の保管
フロン排出抑制法	業務用空調機(本社)
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
水質汚濁法	車両洗浄設備
下水道法	除害施設
消防法(危険物)	危険物の保管
フロン排出抑制法	業務用空調機

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去３年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

2022/10/1

2021/10/1～2022/9/31までの期間についても苦情等一切ありませんでした。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定:　火災の発生	
■実施日：　2022年12月8日	■実施場所　車両置場
■参加者： 全社員	■実施内容： ・通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価：	手順書の変更の必要性 □ あり　☑ なし
業務上、パッカー車の積荷からの火災がいちばん想定され、全国でも年間数件の火災事故が発生してます。特に不燃ごみに含まれているバッテリーなどが原因である事を認識し、積込み時に注意する事を心がけてもらいます。	
■実施状況の様子 	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日： 2021年10月1日

コロナが第５類へ移行になったことによって行動制限が解除されましたが、これによって体調を崩す者も出てきてしまい、業務に影響を及ぼす事がありました。また、車両においては、部材の高騰による値上げや部品の納入遅れによる納車の遅れが影響され、すぐに解消されることは難しいと聞いています。私共の置かれている環境は今後も厳しくなってきますが社員一同頑張ってまいります。

環境経営方針	☑ 変更なし	□ 変更あり
環境経営目標・計画	☑ 変更なし	□ 変更あり
実施体制	☑ 変更なし	□ 変更あり

代表取締役　桝岡　隆

□これまでの環境活動の紹介

神戸マラソン　ボランティア活動